

金城大学短大だより

No.45

平成20年12月10日発行 金城大学短期大学部 白山市笠間町1200番地〒924-8511 Tel.076 (276)4411
URL:<http://www.kinjo.ac.jp/> E-mail:tandai@kinjo.ac.jp

幼児教育学科「特化教育」の取り組みが 「質の高い大学教育推進プログラム(教育GP)」に採択される



教育GPとは、文部科学省が大学・短期大学・高等専門学校から申請された教育の質の向上につながる取り組みの中から、特に優れたものを選定・支援する事業です。全国短期大学の申請数91件のうち17件の採択の中に入り、北陸地方では本学科のみというものです。

保育に対する社会のニーズの極めて高い中、専門性に長けた保育者を養成すべく「特化教育」を導入して3年目です。選定にあたっては、この「乳児保育」、「障害児保育」、「音楽」、「美術」の4方向での特化が一定の評価を受け、そ

して今注目を得たのが「学生・現職合同研究会」の開催です。具体的には、保育園・幼稚園等へ学生が特化ごとの集団で現場に参加し、各園が催す園内研修やカンファレンスに加わらせていただくというものです。

養成校と保育現場の学びの継続、学ぶことと働くことの滑らかな接続、地域への貢献等地味であっても、人材養成の新展開として点から線へ、そして面へと広がることを確信して、幼児教育学科全体が静かに燃えています。どうかご支援下さい。

専攻科10周年 「卒業生の集い」

専攻科は開設から10年の節目の年を迎え、平成20年5月31日、研究発表会と情報交換会を行いました。1～10期卒業生、在學生、実習施設の方、非常勤講師、教職員など合わせて約100名が集まりました。研究発表では、専攻科第1期生で本学社会福祉学部助教(曾山・橋本)による「専攻科修了生の動向」の報告をはじめ「心身障害者の音楽活動を通じた支援(1期生新谷さん)」、「男性保育士としての6年間(4期生岡井さん)」、「その人らしさを求めて(6期生浅井さん)」、「小規模特別養護老人ホームの取り組み(7期生田丸さん)」、「夢を追いかけて～ヘルパーステーションをたちあげて(5期生木村さん)」の5名に日頃の介護や保育での取り組みを発表して頂き、参加者

にとっては活力となりました。情報交換会では教職員やクラスメートとの親睦はもちろん、介護や保育の現場で働く者同士のつながりを深め、専攻科の絆を確認することができました。「幸せな人生を支える仕事」に誇りをもち、ケアの専門家として研鑽する場をこれからも作っていただきたいと思います。



保護者懇談会

平成20年11月15日(土)、短大部としては初めての保護者懇談会が開催されました。11:45から学食体験の食事会、13:00からはジョブカフェ石川エグゼクティブアドバイザー植村まゆみさんの講演、14:40から保護者懇談会というスケジュールでしたが、多くの保護者の方々が参加されました。懇談会では、保護者

の皆様とクラス担任が、各クラスルームにおいて、学生生活のこと・進路のことなどさまざまなことを話し合いました。今回参加された方の数は、食事会に100名・講演会に113名・保護者懇談会には133名と、過去の親学講座よりも倍近い数で、盛況のうちに終了しました。



親学？ 子育て支援！

地域連携・貢献センターでは、社会の要請に基づいて本学の持つ資源（人材、施設など）を活用し、さまざまなプログラムを実現しています。本年は12の事業を展開してきました。ここでは、文科省の補助事業「育む人のキャリア教育」関連のイベント日程などを紹介します。

10月スタートの「企業の人材育成塾」（白山商工会議所と共催）は、経営トップの研修から始まり、来年3月の新入社員研修まで5回を予定しています。

「キャリアに関する親学講座」は来年1月17日(土)に第3回目を迎え、講師に通称「夜まわり先生」こと水谷修氏を予定しています。この日は幼児教育学科が主管する「第4回地域子育て支援フォーラム」も開催され、こちらもどなたでも参加することができます。いずれ

も無料です。

好評を頂いた「ITスキルと子育てスキルの学習講座」も、第三次講座を来年1月17日(土)から実施することになりました。定員20名、先着順となっております。

いずれの事業もお問い合わせは短期大学部事務局まで。



第2回復興支援公演

昨年の能登沖地震災害支援を復興支援と名称を変更し、幼教2年全員が、11月の土曜日に4会場（1日門前児童館・8日輪島市健康ふれあいセンター・15日金沢市湯涌小学校・29日七尾市和倉温泉観光会館）に分かれて「着ぐるみ劇場・わくわく広場」を行いました。

今年は集中豪雨で多大な被害を受けた湯涌

保育園への支援公演を新しく加え、いまだに災害の爪痕を生々しく残す会場までの道中、学生達には、復興支援活動の「意義」をしっかりと考える大切な機会であったに違いありません。

各会場共に、ご来場戴いた子ども達や地域の方々の素敵な笑顔で溢れる公演となりました。



大阪ホテル研修・東京キャリア研修

9月に観光系コースの大阪ホテル研修と、キャリアコースの東京キャリア研修が行われました。

大阪研修では、彦根城見学に始まり、京都、大阪で研修を行ってきました。本研修ではザ・リッツカールトン大阪でのホテル研修がメインとなります。まずはベルキャプテンの青野さんにリッツカールトンのサービスの真髄を聞き、施設見学、そしてその日は実際に宿泊してきました。翌朝、人生で一番高価な朝食を食べ、ラグジュアリーホテルの超一流のサービスを身をもって経験してきました。

東京研修では、大学での研修や、全日本空輸での企業研修を行なってきました。本研修では、法政大学キャリアデザイン学部での研修がメインになります。法政大学の学生と一

緒に前学部長の笹川先生の講義を聞き、4年生との交流授業を通し、キャリアデザインを学ぶ先輩と、今冬から始まるインターンシップに向け、不安や疑問を解消し、期待を語り合ってきました。

研修は、後期に向けてのイントロダクションです。専門科目が増えてくる中で、質の高い充実した研修が行うことができました。



理事長主催

留学生歓迎昼食会

恒例の留学生歓迎昼食会が7月5日金沢ニューグランドホテルで開催されました。理事長ご夫妻、学長をはじめ、教職員13名、留学生40名の出席がありました。

歓迎会は定番となった北川副学長によるギター演奏、ガート先生の楽しいピアノの弾き語りで盛り上がり、飛び入りで能先生の漢詩

の朗読があるなど多彩な昼食会になりました。

最後に理事長ご夫妻からお菓子のプレゼントが留学生ひとりひとりに手渡されました。

留学生同士、教職員とも歓談し交流を深めながら終止笑顔の絶えない昼食会でした。

留学生の皆さんも今後日本との架け橋となるようがんばって学んでほしいと思います。



卒業記念植樹シリーズ 2

第31回(平成19年度)卒業生は、卒業記念植樹の一環として、ビジネス実務学科実習棟中庭(藤壺)のリニューアル工事を委託されました。工事は夏休み期間中に終了、ゆるやかな歩道、みずみずしい竹垣、うす緑のグレーチングの3点セットによって雰囲気が一変、自然の中に人の手が加わり、庭らしい風情漂う空間となりました。

これまでこの芝生には、なんとなくできた



「けもの道」(写真左)がありました。それをはっきりと境界を定めて、われわれがしっかりと歩くことのできる「ひとの道」に作り変えました(写真右)。金城の道は、すべてひとの道、そしてこの道のむこうにあるのは、自分だけの道、自分だけの未来。

5月にはさわやかな藤の香りがこの道を満たしてくれることでしょう。



美術学科 白山麓合宿研修

9月上旬、白山市白峰村にて一泊二日の合宿研修を行い、教員8名、1年生74名の計82名が参加しました。

日中は白峰の自然や民家をスケッチ、ガイドさんの説明を受けながら街中散策、わら細工・オバル染めの体験授業等を行いました。また、夕食後にはスケッチの合評会を行いました。

美術学科では、昨年からの地域連携事業の一環として、地元「白山」をテーマにした制作を取り入れています。現2年生は、スケッチを活かし



た絵画制作、白山ブランドネクタイの販売、白山民話の映像化・マンガ化などに取り組みました。

金城大学短期大学部と同じ白山市でありながら、意外と知らない白峰を学ぶきっかけになったのと同時に、学生間の交流を深める良い機会となりました。



この樹なんの樹

大学のキャンパスには、いったいどんな樹が植わっているのか。調査をしたところ約80種の樹木を確認、より親しみやすい緑化環境を実現するため、これらに樹木名を明示するラベルを設置しました。枚数にして約170枚、今まで気になっていた樹の名前がこれようやくわかるようになりました。

誰でも知っているアジサイ・イチョウ・クロマツなどはもちろん、どんぐりのなるクスギ・マテバシイ・ナラガシワ、紅葉の美しいトウカエデ・モミジバフウ・ドウダンツツジ、葉に香りがあるカツラ・ゴマギ・クスノキ、舌をかみそうな名前のアツバキミガヨラン・フイリハクチョウゲ・アカバナトキワマンサクなど、設置した緑色のラベルにはひとこと

豆知識も書かれていて、ちょっとした勉強にもなります。

卒業生が記念植樹に残していった樹もあれば、自然に生えてきた樹もあります。これら樹々は、金城と歴史をともにする仲間です。末永く大切に育てていきたいものです。



就職支援講座「企業研究Ⅰ」

先輩・卒業生座談会

ビジネス実務学科では、1年生を対象とした就職支援講座「企業研究」において、毎年恒例の座談会を開催しました。10月31日には採用が決定した2年生の先輩5名(北國銀行、三谷産業、小松村田製作所、ホクショー、ANAホテル)、そして11月7日には今年4月から社会人となった卒業生5名(今村証券、中村留精密機械工業、クスリのアオキ、岩本工業、エムアンドケイ)を招聘して、就職活動に関するノウハウや社会人として求められるものについての話を伺いました。

世界的な金融危機による急激な景気の落ち込みで、来期の就職は厳しくなると伝えられているためか1年生のまなざしは真剣で、先輩達の話を一生涯懸命にメモしている姿が印象的でした。特に採用面接や会社での日常につ

いては、同年代の視点で語られる実体験だけあって、1年生にとって非常に説得力があったようです。終了前には、1年生からの先輩に対する質問も飛び出し、大変盛況な座談会となりました。登壇いただいたある卒業生は、「会社にとっていいアピールの機会になった」と、社会人らしいコメントを残してくれました。



アカデミア金城2008展

去る10月9日(木)から11月3日(月・祝)までの3週間あまり、本学美術学科教員による第4回「アカデミア金城2008」展が、秋風さわやかな白山美術館において開催されました。

今年は併設校(遊学館)の美術教師、本山二郎氏も加わり出品者数は24名と最大になった他、作品ジャンルも映像や家具デザインが加わり多彩となり、内訳は油彩画4人、デザイ



ン3人、マンガ3人、立体3人、映像3人、染色2人、陶芸2人、日本画、アクリル画、タペストリー、家具デザイン各1人で総点数は30点余に上りました。この展覧会だけのために制作された作品も多く、力作ぞろいであつたが、残念ながら来場者数は143名という寂しい状況でした。

今後は広報に工夫を加えるとともに、作品もできるだけ新作で、かつ教育内容とリンクさせ、学生たちの参加を促す等してこの展覧会を更に意義あるものとして行きたいものです。



美術学科 受賞者

○IPIAイメージデザインポスターコンペティション

優 秀 賞 松井 聡美(デザイン)

○石川CGコンテスト2008

優 秀 賞 斉藤志津子(メディア造形)

優 秀 賞 島田 涼子(メディア造形)

入 選 宮本 果林(メディア造形)

○金沢アートプロジェクト2008

上埴町会長賞 井戸沙耶可(マンガ・キャラクター/研究生)

入 選 丸谷 典子(メディア造形/研究生)

○七尾日創展

テレビ金沢社長賞 土田 竜也(日本画/研究生)

金城大学理事長賞 小西 李奈(日本画)

たち画材賞 鈴木つかさ(日本画)

奨 励 賞 中西 己琴(日本画)

○白山日創展

金城大学学長賞 土田 竜也(日本画/研究生)

白山市観光物産協会会長賞

小西 李奈(日本画)

奨 励 賞 鈴木つかさ(日本画)

努 力 賞 中西 己琴(日本画)

努 力 賞 本蔵 貴典(陶芸・オブジェ)

平成19年度 金城学園財務概要

消費収支計算書

(単位：千円)

消費収入の部	
科 目	金 額
学生生徒納付金	2,344,724
補助金	705,921
その他	185,947
基本金組入額	-173,710
消費収入の部(合計)	3,062,882

消費支出の部	
科 目	金 額
人件費	1,897,481
教育研究経費	651,813
管理経費	455,788
その他	35,408
消費収入超過額	22,392
消費支出の部(合計)	3,062,882

貸借対照表

(単位：千円)

資 産 の 部	
科 目	金 額
固定資産	8,934,266
有形固定資産	8,586,537
その他の固定資産	347,729
流動資産	2,146,382
資産の部(合計)	11,080,648

負債・基本金・消費収支差額の部	
科 目	金 額
固定負債	1,495,298
流動負債	633,282
基本金	10,482,863
消費収支差額	-1,530,795
負債・基本金・消費収支差額の部(合計)	11,080,648

第33回 金城祭

10月24日(土)25日(日)の二日間、第33回金城祭が開催されました。前年は強風で前夜祭は中止となったが、今年は心配されていた雨も降らず、無事前夜祭を行うことができました。例年になく人が来場したようで、一時すべての駐車場が埋まり、さらに借りていた駐車場まで埋まる事態となり、賑やかな一日となりました。



焼き鳥、おいしいよ～



みんなもいっしょに！



観客を魅了するダンス部



ONE☆DRAFTライブ



YA-KYIMライブ



金城祭はじまりま～す



ジャズバンド部ライブ

大学案内・募集要項

<http://telemail.jp>

テレメール／資料請求受付 (24時間)

●音声ガイドダンスに従って資料番号を入力して下さい。

IP電話 050-2015-0555

大阪 06-6222-0102

●資料請求番号 160794 2日で資料が届きます。

※お急ぎの場合は、本学へ直接ご連絡下さい。



KINJO

編集後記

秋のキャンパスは素適です。団栗に、
 毬栗。花梨も重そうに実をつけていま
 す。それになんと紅葉の美しいことでしょう。
 本当に癒されます。皆様これから寒い季節を迎
 えませんが、自然と仲良く、お元気で過ごしく
 ださい。(ひなたぼっこ)